

文化資本学会編
『文化資本研究 1』
文化資本とホスピタリティ

日本の文化を文化資本の視座から、
多角的に探究する総合誌、創刊！

商品世界、社会規範に囚われた現代社会に対して、〈資本〉の論理から、近代学問体系を学術転移し、資本経済、ホスピタリティ技術、場所統治への設計替えを目指す。〈資本〉とは資金や資財の経済世界ではない、個々の力であり、創造の源である。芸術、着物、医療、教育・子ども、建築、文学、スポーツ、環境、歴史、総体における諸資本を考察する。

- 福原義晴×小林陽太郎 21世紀の文化資本と企業家精神
矢野雅文 ホスピタリティ技術と文化資本
山本哲士 文化資本とホスピタリティと述語的場所
福井憲彦 歴史学の立場から、社会をとらえる幾つかの概念について
窪山哲雄 過剰サービスはホスピタリティ戦略である
田中 実 地域金融機関とホスピタリティ
松下和夫 バリ協定と持続可能な開発目標 (SDGs) が示す新たな世界
坂田守正 場所資本の文化技術デザインと文化資本経済
駒田井正 文化の時代の経済と筑後川流域の文化資本
岡本哲志 場所環境調査の重要性と場所資本の意味を考える基本的視点
山本理顕 建築空間論
橋本純一 プロスポーツの観戦 場所環境マネジメント
楠元恭治 和風絵画の若沖と和製洋画の江漢—草枕にそって—
小松 弘 初期日本映画史をどう捉えるか—「類似と差異」より—
藤井貞和 源氏物語とホスピタリティ
浅利誠 日本文法のゆくえ
金谷武洋 日本語で〈アイ・ラブ・ユー〉をどう言うか
笹島寿美 日本人のための着物文化

- 河北秀也 「文化資本のデザイン」
佐藤直樹 「絵を描き続けて」
琴寄政人 「やはり希望は生まれる：劣化した学校現場から」
岡崎 勝 「子どもとの対話ということ」
西野憲史 「認知症とホスピタリティ」
坂井秀夫 「歯のホスピタリティ：歯が健康のすべて」
飛鳥 章 「東芝問題の本質とは何か」
阿波弓夫 「米墨国境、どこにもない大陸」
渡辺光博 「人間関係総資本の良質化へ」

文化資本研究

1

Japan Cultural Capital
文化資本学会

特集 文化資本とホスピタリティ
cultural capital & hospitality



352 ページ ペーパーバック版
A5
定価 本体 2400 円+税
C1010

文化資本学会

2017年9月に設立、多様な一流の専門による「超領域的研究」をなす、新たな学会。「日本高等学術会議」の設立を目指し、大学知・大学システムを超える学術生産を資本経済開発とともになす。

注文はJRCへ fax.03-3294-2177

文化科学高等研究院出版局 tel.03-3580-7784 fax.03-5730-6084

文化資本研究 1 .. 文化資本とホスピタリティ

文化資本学会編

本体 2400 円

ISBN978-4-938710-33-0 C1010 ¥2400E

書店名

部数

冊